

さいたま市議会議員

阪本かつみ



市議会レポート 2019.9月号

【編集・発行】 民主改革さいたま市議団 阪本 かつみ

さいたま市議会9月定例会は9月4日開会！

9月定例会は9月4日から10月18日までの45日間の日程で開会しています。今定例会に市長より提出された議案は、小学校通学路2ヶ所への防犯カメラを設置する費用などを盛り込んだ補正予算議案2件、平成30年度歳入歳出決算の認定を求める決算議案4件、地方公務員法の改正による会計年度任用職員制度の創設など市職員に関する条例の一部改正を行うなど条例議案14件、浦和駒場体育館中規模修繕工事請負契約議案など一般議案11件、道路議案2件、人事議案6件、専決処分報告議案1件、合計40件です。

今議会は決算議会と言われるように平成30年度決算の審査がメインとなります。既に終わってしまったこととはいえ、来年度の予算編成に大きくかかわりますので、私も決算委員として厳しく審査に臨んでまいります。



さいたま市議会議員  
阪本かつみ

議会運営委員会 代表理事  
総合政策常任委員会 委員  
決算特別委員会 委員  
地下鉄7号線延伸事業特別委員会 委員

中学校特別教室へ今年度中にエアコンを設置します！

市立中学校の照明器具のLED化と、特別教室等への空調機の設置をESCO事業により行います。

※照明器具をLED化することで、光熱費の削減を図り、その削減額を空調機の設置等の改修費に充てるものです。

事業期間

	設置期間	維持管理期間
照明LED化	令和3年3月まで	令和15年3月まで
空調機設置	令和2年3月まで	令和5年3月まで

阪本かつみ 事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 1F TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp



阪本かつみオフィシャルwebサイト <http://sakamoto-katsumi.net>

# さいたま市 平成30年度決算状況について

## 〔一般会計〕

歳入決算額 5420億5千1百万円（前年比2.1%増）

歳出決算額 5355億9千8百万円（前年比2.4%増）

平成30年度は、本市の将来を見据え、積極的な投資を行ったほか、交通の結節点である本市の強みを生かすため、東日本の各都市との連携を強化し、東日本の中枢都市としての地位を確立するための取組を進めてまいりました。さらに、高齢者が健康で安心して生活できる環境を整えるとともに、子どもたちが明るい未来を築くための少子高齢化に対応してまいりました。

### ○決算の特徴

- ・ 実質収支は、14億78百万円で、連続して黒字を達成
- ・ 歳入は、市税収入が増加、都道府県民税所得割臨時交付金が減少
- ・ 歳出は、総務費が増加、土木費が減少

### ○歳入の主な特徴

- ・ 市税は、個人市民税、法人市民税、固定資産税、都市計画税等の増により、311億98百万円（13.3%）の増となった。
- ・ 都道府県民税所得割臨時交付金は、県費負担教職員制度の見直しに係る財源移譲に伴う交付金対象が4、5月のみとなったことにより259億29百万円（86.2%）減となった。

### ○歳出の主な特徴

- ・ 総務費は、大宮区役所新庁舎整備、文化施設整備、本庁舎耐震補強工事等の増により164億64百万円（37.4%）の増となった。
- ・ 土木費は、浦和東部・岩槻南部地域整備推進事業、大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進事業、バス対策事業等の減により104億91百万円（14.1%）の減となった。

## 〔特別会計〕

国民健康保険事業特別会計ほか13会計の収支状況

歳入決算額 3187億5千6百万円

歳出決算額 3152億4千9百万円

### ○主な特徴

- ・ 後期高齢者医療事業特別会計では、被保険者の増加に伴う広域連合への給付金の増により9億97百万円（4.6%）の増となった。
- ・ 介護保健事業特別会計では保険給付費、地域支援事業等の増により31億44百万円（4%）の増となった。